

令和4年度 血液製剤適正使用部会報告

1 部会の設置目的

血液製剤の適正使用について協議し、輸血療法の安全性の向上を図るため、東京都献血推進協議会の下部組織として設置

2 開催時期

令和4年11月2日（水曜日） 午後6時から午後7時まで（WEB開催）

3 出席委員（敬称略）

部会長	播磨 あかね	（福祉保健局保健政策調整担当部長）
委員	田中 朝志	（東京医科大学八王子医療センター 臨床検査医学科准教授）
	比留間 潔	（比留間医院院長）
	蓮沼 剛	（東京都医師会理事）
	名倉 豊	（東京大学医学部附属病院 副臨床検査技師長）
	藤田 浩	（東京都立墨東病院 輸血科部長）
	牧野 茂義	（東京都赤十字血液センター所長）
	山本 毅	（福祉保健局健康安全部薬事監視担当課長）

4 議事

（1）令和4年度血液製剤適正使用推進事業の進捗状況について

- ・ 東京都輸血療法研究会
- ・ 血液製剤適正使用アドバイス事業

（2）輸血状況調査について

- ・ 令和3年輸血状況調査の結果（報告）
- ・ 令和4年輸血状況調査の実施（内容変更箇所の検討）

令和4年度血液製剤適正使用推進事業 実績

1 東京都輸血療法研究会

(1) 世話人会 令和4年7月13日(水曜日) WEB開催

第21回東京都輸血療法研究会の開催に向け、実施方法、テーマ、演者等を協議

(2) 第21回 東京都輸血療法研究会の開催

日 時 : 令和4年11月28日(月曜日)
場 所 : 都庁第一本庁舎 5階 大会議場
概 要 : [「東京都輸血療法研究会」のページ](#)

[研究会参加者数の推移]

		第21回 令和4年度	第18回 令和1年度	第17回 平成30年度	第16回 平成29年度	第15回 平成28年度	第14回 平成27年度
各動画 視聴回数	医 師	1人	9人	11人	17人	19人	12人
	臨床検査技師	105人	198人	252人	238人	286人	261人
	看 護 師	2人	30人	43人	26人	28人	36人
	薬 剤 師	6人	16人	12人	12人	21人	17人
	事 務 等	26人	28人	24人	39人	33人	34人
	計	140人	281人	342人	332人	387人	360人

動画視聴回数：第19回(令和2年度) 423～701回、第20回(令和3年度) 189～405回

2 血液製剤適正使用アドバイス事業

個々の医療機関における血液製剤適正使用への取組について、輸血学の専門家を派遣し、医療機関の状況に応じた助言や最新の知見提供等を行う。令和4年度は、2年度、3年度に引き続きweb会議方式により実施した。ただし、令和4年度は、医療機関側から希望があった場合は、訪問でも対応することとした。

・実績：4病院(応募14件より、新規病院、前回訪問から長期間経過している病院を優先として5病院を選定した。うち1病院が辞退。実施病院のうち、新規は3病院。)

3 輸血状況調査

都内の医療機関における血液製剤の使用状況を把握し、適正使用を推進するための資料とするため実施

(1) 令和3年輸血状況調査 結果の公表 ([「東京都輸血状況調査結果」のページ](#))

対象医療機関：都内614病院、調査対象期間：令和3年1月～12月

調査データに基づき病床規模別の血液製剤使用量の平均値を算出。各病院の実績との対比表を作成し、自院の現状把握に役立てていただけるよう返送

(2) 令和4年輸血状況調査の実施

・調査票「血漿分画製剤の使用状況」に、令和4年中に追加された規格や新規販売された製剤を追加し、販売が終了した製剤を削除。